



堤 克彦

資源磨き構想の進捗状況は

市長 財政状況を勘案 健康ベースにソフトの充実

堤 平成25年6月、アイル津の里温泉を中心とするスポーツ、医療連携の拠点づくりの説明があり、いろいろな事前の調査や聞き取りなど。26年度

市長 将来像を明確にした後、財政状況を勘案し

健康をベースにソフトの充実、可能であれば、ハード整備にも着手。

教育行政の重要性について

堤 ① 芦刈観瀾

校の安全性。

② 幼・保民営化。

③ 県学力テストの公表。

④ 小城中生宇宙研

研究会の対応は。① 芦刈小学校建設検討委員会で、レイアウトについて検討、協議の中決定。② 民間運営に移管後、第三者協議会を持ち、諸事業に対して協議、合意形成を図る。③ 市全体の学習状況を分析、その結果を9月に市のホームページで公開。④ 同好会的な位置づけの研究會。部活動ではなく、そういう活動の場を保障する形でやっている。

その他の質問

○ テニスコートの整備は



諸泉 定次

機構改革での人材育成の考えは

市長 専門性と人間を磨き意欲ある人を外向させたい

諸泉 来年4月からの機構改革の狙いと専門性の高い人材育成をどうするか。これまで10%の定員削減で定数を下回っており、住民サービス向上からどうするのか。

市長 仕事の専門性と精神的な部分の両方を磨きあげられる職員育成に努めたい。

職員定数条例では477名に現在452名。1割削減で仕事の負担も増えた。嘱託職員や日々雇用職員も増え419名で職員全体では非正規が48・1%。適正な仕事ができる体制を図り、県や一部事務組合、さらにも外向させたいが、今

の人員体制では無理である。

諸泉 嘱託職員や日々雇用職員の待遇改善。特に専門性の高い部署の嘱託

職員の間で5年までの雇用期間は見直すべきではないか。子供サポーターや保育園・幼稚園の非正規職員は人材確保が難しく待遇改善を図るべき。

教育部長 保育園や幼稚園のクラス担任の嘱託職員の待遇改善を図る方向である。

市長 嘱託職員の5年間雇用は国の法律改正等を踏まえ、見直しの検討をしたい。

その他の質問

○ 財政再建の方策
○ 環境美化運動について



▲資源磨き構想に期待



▲非正規の保育士の待遇改善は喫緊の課題



松並 陽一

ICT教育の成果は

教育長

子どもたちが勉強に好意
を持つようになった

(注)ICT教育：電子黒板やタブレット等の情報通信技術を用いた教育

松並 教員へのサポート体制が不十分ではないか。

教育長 教員へのサポートを目的としたICT

支援員は、25年度は4名だったが、26年度は2名となっている。今後は適正な人数の配置を検討していく。

松並 タブレットを導入して1

年が経過したが、成績面での効果をどう考えているか。

教育長 すぐに学力に結びつけ



▲電子黒板を使った授業風景

るのは難しい。これから教育委員会と教員がさらに研究を重ね、求められている学力向上を目指す。

松並 視力への悪影響について昨年12月実施のアンケートでは、小学生の

回答者の15%、中学生の回答者の20%が、タブレットを使用した後の何らかの目の痛みを訴えていることをどう受け止めるか。

学校教育課長 昨年12月

実施のアンケート結果には、学校でのタブレットの使用後だけでなく、家庭での使用後についても含まれている可能性がある。今年度12月に実施するアンケートで、学校における使用後の実態を把握する。



光岡 実

公立保育園等の新たな再編計画は

教育長

29年度芦刈幼稚園、30年度
岩松保育園民営化へ

光岡 小城市公立保育園・幼稚園の新たな再編計画は。

教育長 国の子育て政策

や保育制度、幼児教育制度の見直しをなされ、そ

のため2年間にわたり、幼児教育審議会を開催し、公立保育園の民営化計画を見直し、公立幼稚園も含めた総合的な民営化計画の策定が必要であるとの答申を得て、ま

た、牛津保育園の民営化の経験などを踏まえ、庁内検討を行い、本年度に小城市公立保育園・幼稚園再編計画を策定した。



▲30年度民営化が計画されている岩松保育園

光岡 再編計画遂行のための今後の取り組みと、展開について。

教育長 具体的な今後の展開としては、平成29年度に芦刈幼稚園、30年度に岩松保育園を民営化するスケジュールである。その取り組みとして、10月にそれぞれ保護者会を開催した。今後も、民営化を進める際の保護者説明会は必要であり、民間事業者決定後は、保護者、事業者、行政の三者協議会による話し合いも行う。

その他の質問

○資源磨き構想調査事業について
○道路行政について



永瀨 和正

なぜ悪くなった
小城市の財政

市長 大型事業で起債(借金)の返還が多くなった

永瀨 平成25年度の小城市の経常収支比率は93.2%。県内20市町でワースト3、市ではワースト1である。原因は何か。

とが悪化の要因の一つである。

永瀨 交付税の肩がわり措置としての臨時財政対策債(借金を除くと経常収支比率は99.7%。市の借金は343億円。このような現実を認識した上で、今後の財政運営をどう行うか。

永瀨 交付税の肩がわり措置としての臨時財政対策債(借金を除くと経常収支比率は99.7%。市の借金は343億円。このような現実を認識した上で、今後の財政運営をどう行うか。

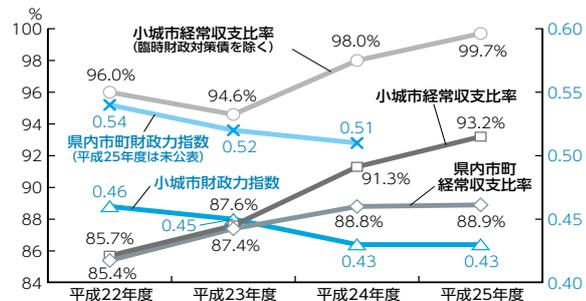
市長 市の借金、その償還額が多くなっていること

市長 地域の活力の創出と経済効果を期待して任せたい。

市長 現実をしっかりと受けとめなければならぬ。大型事業を行っている中で、27年度から交付税も少なくなる。事業の見直しが必要。

市長 地域の活力の創出と経済効果を期待して任せたい。

その他の質問
○市営住宅の建設とあわせて都市基盤の整備について



▲一般会計決算・財政指標等の状況

永瀨 (仮)まちなか市民交流プラザでは



▲建設が進む(仮)まちなか交流プラザ

建設部長 9月定例議会において12月議会に設置条例の上程を旨指すと考えを示していたが、条例の詳細について協議調整等に時間を要したために、今議会に上程できなかった。同じく仕様書案につい

建設部長 市としての明確な仕様書というものが提示が遅れていることが原因だと思ふ。
中島 今後の対応と事業推進に対する気構えは。
副市長 遅れている部分はあるが、鋭意その遅れを取り戻し頑張っていく。



中島 正樹

(仮)まちなか交流プラザ
管理運営は

市長 (株)まちづくり小城を指定管理者と位置づける

中島 中心市街地活性化事業(仮称)まちなか市民交流プラザの維持管理、運営に関する現状と今後の方針は。

市長 基本計画に基づき、(株)まちづくり小城を管理運営の担い手と位置づけ、連携協力協定を結び、指定管理制度の導入を目指して、両者で協議を進めている。

中島 事業提案をまちづくり会社ができていないが、これまで遅れている理由はどこにあるか。

中島 事業提案をまちづくり会社ができていない理由はどこにあるか。

中島 事業提案をまちづくり会社ができていない理由はどこにあるか。



樋渡 邦美

西九州大学看護学部の新設要望について

市長

この誘致はぜひやっていきたいという思い

樋渡 平成26年10月18日付で大学より市長宛に要望書が提出されているが、これまでの経過と今後の対応は。

地域産業の振興、そしてまちづくりなどの分野において大学と連携協力協定を締結し、協働事業がスタートしている。そういった大学との交流連携の中で学部学科の誘致の話をし、お互いに協議を重ねてきた。今後の対応は必要な用地の確保とか財政的支援策とかまだ条件面で課題があり十分検討し、早期合意に向けて協議を進める。

の交流プラザの駐車場に使用すると説明があっており、その点はどうか。

市長 公民館跡地周辺をどう活用していくか、大学側が学校を建ててそして駐車場を確保できれば一番良いが、その辺の構想を立てていく必要がある。

その他の質問

- 国道203号佐賀唐津道路について
- 広域農道の県道昇格について
- 市道江利大寺線の整備状況
- 三日月地区の市道、農道の朝夕の交通混雑解消は



▲看護学部設置の要望用地

樋渡 設置予定場所が小城公民館跡地となっているが、その周辺の駐車場は現在建設中



深川 高志

小城市民病院の経営運営方針とは

病院事業管理者

診療報酬制度に迅速かつ的確に対応する

深川 現在の小城市民病院での、小児科、産婦人科および周産期医療の現状はどうか。

病院事業管理者 小児科、産婦人科診療は、地域のニーズを考慮して、当分は現在の診療体制を維持、継続していく考えである。周産期医療は、現在やっている。大学からの医師の派遣が期待できない中小の自治体病院での周産期医療は極めて難しい。つまり分娩を取り扱うのは当院としては断念せざるを得ないと考えている。



▲市民の健康づくりの拠点を目指す小城市民病院

基本は2年ごとに改定される診療報酬制度に迅速かつ的確に対応し、診療報酬のさらなる増収を図るために施設基準のグレードアップや種々の診療報酬加算を見込んだ職員の採用、配置転換など戦略的に実施していく。



江島佐知子

生活困窮者自立支援は効果的に

市長 関係部署、関係機関と連携して実施する

江島 来年度から生活困窮者自立支援事業が始まるが、効果的な運営のためには、

- ①生活支援相談の現状は。
- ②担当部署と体制は。
- ③市民への周知の方法は。

④関係部署や関係機関との連携は。

⑤個人情報取り扱いは。

市長 ①年間約1000件の相談がある。約40件が生活保護の申請をし

ている。残りの相談は多岐にわたっていて、法テラスやハローワーク等連携して相談を受けている。

②福祉課が直接担当する。社会福祉士の資格を持つ職員1名を主任相談員、相談支援員を嘱託で1名配置する。

③市報等にも掲載する。地域に詳しく

▲生活困窮者自立支援相談は福祉課窓口で



い民生委員にも説明し、協力を求める。

④健康増進課、教育委員会、税務課、市民課などが想定できる。

⑤相談申し込みの中で、情報共有についての同意をすることで、署名捺印をもらう。

西九州大学地域看護学部の誘致は

江島 西九州大学地域看護学部の誘致についての経過と今後の対応は。

市長 ハードルは高いが、地元との協力もお願いしながら国・県との協議等、誘致に向けて力を入れていく。



西 正博

情報通信機器の更なる利活用について

教育長 今後は財源の許すところでソフト面を充実したい

西 他の自治体の中には、学校現場でICT(情報通信技術)機器の先進的な使い方をされている事例もある。小城市としての今後の使用用途などの方向性は。

教育長 小城市の学校現場でのICT機器の整備環境は、県内でも有数と言われる程、充実している。今後は機器の更なる導入より、デジタル教材などソフト面の充実などを図りたい。

西 常任委員会で伊万里市の図書館を視察し、国立国会図書館のデータベースと市民の方がアクセスが可能な状況を見

た。多額な投資は不要と思われたので、小城市内図書館への導入の検討を勧めていたが、検討結果は。

教育長 小城市民図書館でも、来年4月に配信サービスを受けられるよう、実施要綱を作成し、国立国会図書館へ承認申請の準備をしている。三日月図書館で120万点ほどのデジタルデータが閲覧できるようにする。

その他の質問

○「公共施設等総合管理計画」の推進について
○市民生活の安心安全への施策について



▲ICT機器を使った学校での授業風景

りたい方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧下さい。
議録の設置及びホームページ掲載は3月末の予定です。



松尾 義幸

牛津駅絵図は 江戸時代の作では

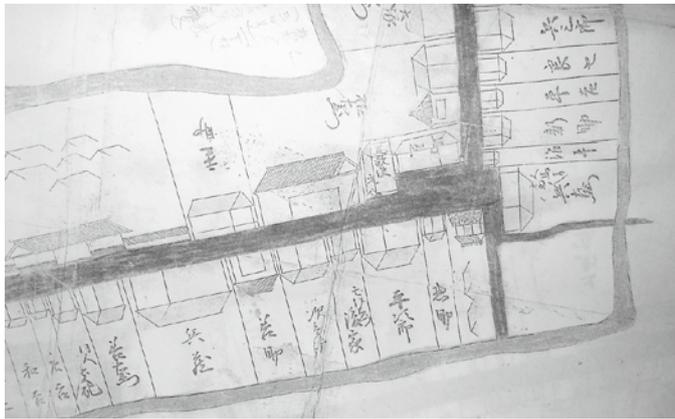
教育長

さまざまな情報から年代を
絞り込みたい

松尾 ①牛津駅絵図の作成時期は。
②牛津駅絵図の重要文化財指定の検討は。

教育長

①「小城城下と



▲現在の牛津高校入口附近、「重助」とある

ら旧田中丸商店があつた場所に違う人物の住居がある点などから、江戸期にさかのぼるのではとの指摘も受けている。さまざまな情報を照らし合わせ制作年代を絞り込みたい。

②牛津宿の様子を詳しく知る資料であ

牛津宿」の展示の準備段階で佐賀大学の担当教官と考察を加え、絵図の制作年代は明治初期と判断し、展示会場の説明文は明治期と紹介。来場者か

り、同時期の絵図面などと比較しながら小城市文化財保護審議会や佐賀大学の意見も伺い検討する。

松尾

牛津町史物語に

は、「玉屋の創始者、田中丸善蔵は、1852年(嘉永5年)立町の田中丸重助の三男として生れる」とある。この牛津駅絵図の馬立場の2、3軒隣に「重助」とあることから江戸時代に作られたのではないか。

文化課長

江戸時代後期までさかのぼるのではな
いかと思われる。



下村 仁司

新農政改革に対する 小城市の対応は

市長

新農業政策4つの改革について周知、説明している

下村 農政改革で交付金、米価など、前年度と比べて小城市全体で収入減の総額は。

農林水産課長

26年度の

減額は交付金と米の販売量で計算すると4億2,600万円程度になる。

下村

農業政策によって

収入減になる。先が見えない農政では小城市の基幹産業の将来は。

市長

兼業農家がこれ以

上減ったら集落がなくなるのではないかと不安要素がある。国に対し物申す必要がある。

下村

水田直接支払交付

金は7,500円減額されたが、農地維持交付金3,000円が新設されている。説明、取組みすべきでは。

産業部長

農業者のみで

も交付を受けられるようになる。PRして一生懸命推進する。

下村

新しい政

策のPRをして、交付金を受ける認定農家を増やすべきでは。

産業部長

市役

所に相談いただき



▲所得向上のための裏作振興



岸川 英樹

人口減少を食いとめるには

市長

企業誘致と定住促進は新しい制度を考える

農 定住人口の増加対策は、企業誘致、雇用の確保が必要だと答弁しているが、どう取り組んでいるのか。

市長 事業として、雇用の確保により定住人口を

増やすため小城蛍の郷ファクトリーパークを造成、企業誘致を進めている。県の企業立地課並びに首都圏営業本部等と連携しながら訪問をやっている。

農 定住促進の事業促進の取り組みは。東・関西に拠点がある企業のみならず、福岡に拠点がある企業も回っている。

大坪 広域農道の破損がひどいが通常の管理はどうされているか、また毎月1回パトロール点検しているというのだが、どうして補修されないか。

建設部長 車上からの目視が多く指摘を受けなければわからなかった点もあり、路面性状調査を行い、舗装の打ち替え等適切な実施時期を判断している。



大坪 徳廣

広域農道の今後の対応について

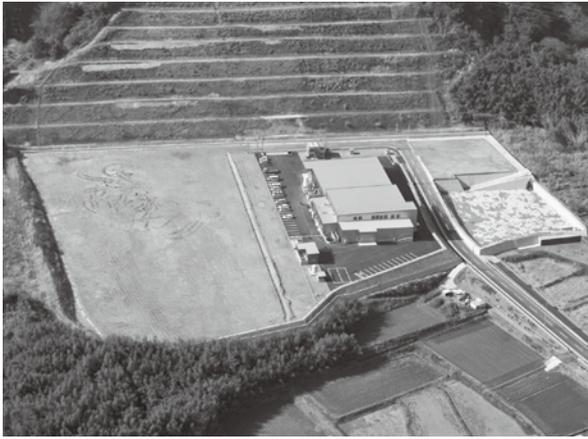
市長

県道昇格へ小城市単独で要請していく

併して10年、4つの町がそれぞれ特色もある、カラーもある、そういうなかで小城市として一つのテーマを持ってまちづくりをやっていきたい。小城市の全体のまちづくり、人づくり、また観光、福祉、教育などにつながるようなきっかけになればと思っている。

その他の質問

- 石木交差点整備状況
- 市道、初田・石木線
- 甲柳原西交差点、通学路、安全対策について
- JAさが佐城選果場南の道路対策について



▲企業誘致が望まれる小城蛍の郷ファクトリーパーク

農 会社の訪問の旅費が26年度は38%しか消化してない。企業誘致の実績が出ていないが。

市長 24年度より3年間、定住促進奨励金及び三世代同居奨励金の交付を行っており、成果はあったと考える。この事業を見直した中で、芦刈、砥川、三里の3地区を指定しながら、新しい制度を設けていきたい。

その他の質問

○観光振興の考え方

産業部長 今後また訪問する。今年度は関



▲損傷がひどい広域農道の状況

資源磨き構想について

大坪 アイルの温泉を核とする温泉、スポーツ、医療が連携した拠点づくりの一つとして野球の本球場建設は考えられないか。

市長 今回目指しているのは合



平野 泰造

健康福祉日本一をめざし、
人生の先輩達へ

市長

小城市版の健康都市宣言を考
えたい

平野 日本一にはどのよ
うに取り組まれるか。

- ①健康長寿をめざし。
- ②認知症関連。
- ③人生最期のとき（孤独死ゼロをめざして）。

です。

福祉部長

②危険因子に
生活習慣病がある。出前

市長 ①小城市版健康都
市宣言を打ち上げ、健康
で長寿の地域づくりをめ

講座、予防教室開催。な
られた場合は見守りキー
ホルダー事業により包括
支援センターを中心に警
察・消防・福祉課・各介
護所の連携を図り、情報
の共有化を進める。



▲健康長寿をめざして

③高齢者夫婦・一
人暮らしの世帯
は、全体の21・
3%。見守り体制
は民生委員さん、
社協のヘルパーさ
んの訪問、配食・
福祉サービスをは
じめ、地域の安心
ネットワークで見
守る。

川上頭首工の水利
権、かんがい用水と
雑用水について

平野

平成11年の川上頭
首工に係る多布施川等に
おける雑用水の確認書の
締結が国県市町土地改良
区でされている。その項
目に鑑み

①雑用水は慣行として水
利権は残っているか。

②永田地区の区長連名で
全体増量の要望が上がっ
ている。協議会を市長の
要請で開かれぬか。

市長

①慣行的な水利権
はあると思う。
②幹事会で調査を行い、
調査のもと協議会を再開
させたい。



香月チエミ

市内に病児・病後児保育の
医院がなぜないか

教育長

一番いいのは病院併設型。
努力していく

香月 病児・病後児保育
の現状と利用状況は。

教育長

佐賀市の2施
設、江北町の1施設にこ
の事業を委託しており、
平成25年度の利用実績と
して佐賀市26件、江北町
65件、子育て総合支援事
業のファミリーサポート
事業の中で27件。

香月

今後の方向性につ
いてどう考えるか。

教育長

市内での導入
(病院併設) について現
況として難しいが、努力
する。民営化を進める中
での保育園での事業展開
が現実的と思う。



▲病児・病後児保育を受け入れている病院(江北町)

の子育て世代の定
住促進をはかるべ
きでは。

市長

空き家の課
題や子育て世代の
定住の視点をふま
えて検討する。

機構改革のね
らいは

香月 行政課題と
して何を捉えての
再編か。

市長

地方分権の
進展、少子高齢化、災害
など危機管理強化、空き
家の効率的な業務の一元
化などに対応するため。

香月 子育て世代の住宅
支援として、市営住宅で
の子育て枠募集や、空き
家バンク制度を導入し、
管理されている空き家で